

水産庁

遊漁者の皆様へ

クロマグロ (メジ、ヨコワ、シビ 等) の

採捕数量制限を実施中

<クロマグロの資源管理にご協力ください !! >

太平洋クロマグロの管理状況について、平成 30 年 7 月から新たな管理期間 (H30. 7. ~H31. 3.) が始まりました。

漁期当初より、北海道においては、「全漁業者に 30 kg 未満の小型魚を対象にした採捕停止命令」が出されております。また、鹿児島県では「全漁業者は 30 kg 未満の小型魚を対象とした目的採捕をしないこと、また、クロマグロ以外を対象とした遊漁で、万が一、採捕停止命令の対象サイズのクロマグロが掛かった場合には、リリースしてください」と呼び掛けています。都道府県毎に採捕量の上限が設定されていません。上限を超過する恐れがあるときは、都道府県知事から採捕停止命令が発出されます。命令発出後にもかかわらず、クロマグロを釣ると罰則が適用される場合があります。詳しくは“クロマグロ 遊漁”で、検索下さい。



[情報提供：川上 賢治 釣り専門官]

月刊
7月号

水試ニュース

発行所：愛知県水産試験場 (本場)

愛知県水産試験場 (蒲都市) から「水試ニュース H30 年 7 月号」が送られてきました。今月号の内容は、

- ① 六条潟におけるアサリ稚貝発生状況 (例年と比較すると、量は少ないものの、大きさは例年並みであった)
- ② 弥富指導所で、中学生が職場体験 (毎年 6 月に中学生の職場体験受け入れ。自分達で採卵・受精を行った卵の顕微鏡観察や病理診断での解剖・検鏡 等)
- ③ “海とお魚” 漁業体験教室 “開催 (7 月 31 日 (火) 10 時~16 時、水産試験場 本場にて)



図 3 資源量調査で採取されたアサリ稚貝

日釣振だより

「日釣振だより No.93」が郵送されてきました。内容は『救命胴衣の寄贈先』『川上 賢治釣り専門官 活動記録』『日本つり週間の開催地決定』『放流予定』『マナー看板設置状況』等でした。